公共施設について自由意見

参加者

- ・ 市民アンケート最終案について、皆さんが一度持ち帰って内容を確認し、意見を出して論議して作成したほうがいいと思う。
- ・ それができない場合は、集計方法で考えてほしい。自分は60歳で定年するまで公共施設を使っていなかったため、必要性を感じなかった。そうすると廃止していいという考えになる。施設を使っている人がどう考えているか、使っていない人がどう考えているか、そういうのがわかるようにクロス集計をしてもらいたい。
- ・ 貴重な資料をたくさんいただいたが、年代がS、H、Rでは比較できない、簡単に比較できるように西暦表記にしてほしい。
- ・ 人口動態の統計がR2年現在の資料になっているが、その後も変化が起きているのが反映されていない。今後の予測がずれてくる。また、現在の子どもが将来大人になって家を出るかどうかはわからないため、人口動態の見方も検討してもらいたい。
- ・ アンケートは整理のために使うのではなくて改善するために使ってもらいたい。

事務局

- ・ アンケートについて、1回目でご意見をいただき、市長含めてまとめあげて時間がかかりましたが、反映もさせていただいたつもりです。このまま実行させていただきたい。ご指摘のように年代でのクロス集計はいたします。
- ・ 年号は西暦と和暦を併記いたします。
- ・ 人口動態について、現在の表記は再編計画を作った時の人口予測を掲載させていただいております。今後新しく再編計画を作成する場合は最新の人口動態を考えながらやっていきます。最新の人口予測では14万人も間近、さらにここ数年は増えていき、そのあとも急激には減らないのではないかと考えています。

参加者

- ・ 文言の修正なのですが、P.3のQ2-4。「建物が古い」ではなく、「時代のニーズに合わない」にしたほうがいいのではないかと。建物が古いことだけが理由ではない。

事務局

- ・ 検討いたします。

参加者

- ・ 1回目の時に時間が無くあまり考えられなかったというのがありますが、その後のWSの内容が、このアンケートの内容とかけ離れていると感じます。そのため表紙にある「本アンケートは、海老名市公共施設再編（適正化）計画に関する市民ワークショップと海老名市が共同で作成しました。」という文言はちょっと表現を変えていただきたい。このまま書かれると、私たちがこのようなアンケートでしっかり話し合っただけというお墨付きだと受け取れるが、実際は全く違うため表紙の表現は変えて欲しい。

事務局

- ・ ちなみにどの辺が違うのでしょうか。

参加者

- ・ WSの話し合いの中では、人口が減少していくから統廃合しなければならないといったことは全然出ていない。むしろ今ある公共施設の問題点はこういう所であり、魅力が伝わっておらず、本当はこうあれば良いのに、という意見が出

ていた。公共施設について市民にあまり知られていないという問題が浮き彫りになってきた。そのため、今から公共施設を知ってもらったうえで出来るようなアンケートに出来ればよいと思うが、これを見ると公共施設について知らない人たちに対して、使われていないからよくないとか、人口減るから減らした方がよいとか誘導されるように感じる。

事務局

- ・ 決して誘導しているわけではありません、解答欄に「施設のことをよく知らない」という項目がある。
- ・ 無作為 3000 名の方にアンケートを出して「施設のことを知らない」という回答が大多数を占めたら、本当に市として考えて行かなければならない。

参加者

- ・ 市が複合化とかに持っていきたいということがアンケートに出ているのは分かるのですが、私たちが話し合った中では必要ない理由ではなく、使われていない理由を話し合った。しかしアンケートを見ると複合化への誘導のように感じられます。もっと使いやすいような施設になるようにもっていきたい、という考えはくみ取れない。

事務局

- ・ 本当に誘導しているわけではなく、純粋にアンケートとしてのものです。

参加者

- ・ 使いやすい施設になればよいという前提を置いてから検討に入らないといけない。最初から要らないとは言えない。

参加者

- ・ 今回の WS の目的というのは、これから市の財政で負担していくのが大変になる、そのためにはどうするか、という話ですよね。利用方法の話ではない。

事務局

- ・ 今回の WS の目的というのは、人口は増えている、ただし 40 年先の計画なので 40 年先の道筋を考えるものであり、将来にわたって全部を維持できない、という前提で始まっている。その中で今回の WS の目的は統廃合や複合化がメインテーマなので、それに沿った形のグループ討議になってしまう。

参加者

- ・ 公共施設というものの自体を市民に知らせてほしい、という思いはある。知る人を増やすことは大切。
- ・ 今回のアンケートには使っている人のソフト面を聞くものが無い。使っている人に聞いて、どんな風に使えるかとかを発信して、そのうえで使っていない人に考えてもらわないといけない。
- ・ 財政は税金をどう使うか、公共施設に割り当てられないか、削減できないかも踏まえて検討してほしい。
- ・ いっぺんに変えずに徐々に変えるわけなので、市民に負担が無いよう将来の子が夢をつかめるような場所であって欲しい。

事務局

- ・ 純粋なアンケートであり、WS と共同でという所が気になるということでしたら、「共同」という言葉は外す方向で検討しますが、アンケートの説明でもお話したとおり、皆様のご意見をできるだけ反映させて作成していることは事実なので、ご了承いただきたい。WS のご意見を参考にしながら、というような表現に見直したい。

参加者

- ・ 公共施設ということならば、美術館、博物館、大学や専門学校などの選択肢が出てもいいはず。
- ・ 産業総合研究所は県の施設だが、夏休み期間に公開している。こういったものを市民に活用してもらいたい。
- ・ 県の施設や公開講座を利用してもらいたい。県の施設についても記載してもらいたい。

事務局

- ・ 水道局などはお祭りをひらいて市民公開している。出た意見は全て HP で公開しています。今後の再編計画に、できる限り活かしていきたい。全てを再編計画に載せるのは難しいかもしれませんが、できるだけ再編計画の改訂にあたって、参考にさせていただければと思います。
- ・ 出された意見の一覧表は関係部署には渡しています。教育委員会と、コミセンを担当している地域づくり課に渡して、市民に知られていない施設が多いことなどを伝えています。PR の仕方などを考えてもらえればと思っています。

参加者

- ・ 表紙の部分で、「近い将来～」とあり、市としては 40 年後くらいの先の話をされているようですが、近い将来といわれると 1～2 年後とも捉えられる。もう少し依頼文を変えた方がよいのではないか。
- ・ 文言で、Q.4、⑤会館時間の短縮等は時間の短縮というより、時間の適正化ではないか。利用しやすい時間に利用させてほしいという要望だったので、書き方を変えた方がよいと思う。
- ・ 質問ですが、海老名市の施設の情報は、アンケートの際に一緒に入ってくるのでしょうか。施設の位置や使い方などを知らなければ、知らないままアンケートに回答することになりそうなので。

事務局

- ・ 施設の情報については、至急検討いたします。